

5月の行事



■公募行事

万博お茶摘み大会 5月2日(日) …当日受付
雨天時 3日(月・祝)

■木や竹、木の実を使った工作 5月8日(土) 22日(土)

■チョウの観察会 5月9日(日) 雨天中止

■季節の植物観察ガイド(2) 5月14日(金) 雨天中止

■野鳥観察会—鳥のさえずり— 5月15日(土) 雨天中止

■樹に咲く花の観察会 5月23日(日) 雨天中止



森の工作教室



季節の植物観察ガイド

○行事の詳細、ご参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。
○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

季節展示 (展示室)

野鳥展 4月15日(木)~5月24日(月)

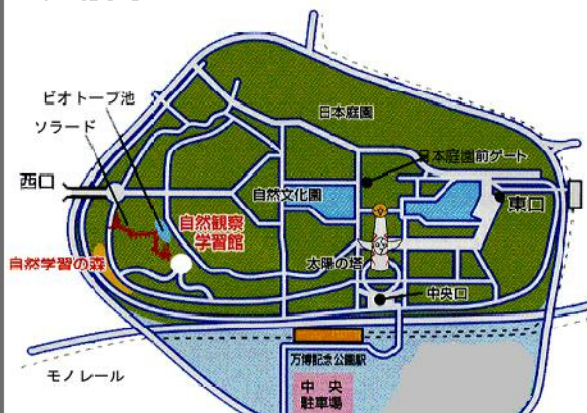
水と生物展 5月27日(木)~7月5日(月)

写真展 (実習室)

植物からのメッセージ 4月15日(木)~5月25日(火)

自立した森再生への取り組み 5月27日(木)~10月5日(火)

自然観察学習館 アクセスマップ



～編集後記～

編集者がかわりました。一緒に自然観察を楽しみながら成長していきたいと思っています。
よろしく願いたします。

カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然文化園 > 自然観察学習館 > 生き物情報 > 万博公園自然情報:カワセミだより
<http://park.expo70.or.jp/gakusyukan/sizenjoho/sizenjoho.html>

カワセミだより

NO.50



2010.5.1 5月号

カワセミだよりでは、園内で出会える鳥・植物・昆虫・水生生物など自然のミニ知識を紹介していきます。万博公園の自然をもっと楽しみましょう。



鳥

♪聞きなし♪

鳥のさえずりの特徴をうまくつかみ、ある日本語に置き換えた言葉を“聞きなし”と言います。覚えておくと姿が見えなくても、鳴き声でどんな鳥がいるかわかり楽しめます♪

*ウグイス：ホーホケキョ (法・法華経)

*メジロ：チョウベイチュウベイ チョウチュウベイ

(長兵衛・忠兵衛・長忠兵衛)

*ヤマガラ：ずうずうしい・ずうずうしい

*イカル：オキクニジュウシ (お菊二十四)

*センダイムシクイ：ショウチュウイツパイグイー

(焼酎一杯グイーツ)



5月10日から愛鳥週間です。

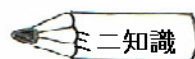


ツツジとサツキの違い

春咲く類をツツジといい、初夏より咲く類をサツキといいます。俳句ではツツジが春の季語なのに対し、サツキは夏の季語です。一般的な見分け方として、葉や花が比較的大きくて早く咲き終わるのがツツジ、ツツジが咲き終わるころに咲く小枝の多いものがサツキ、と覚えておけばよいとされています。



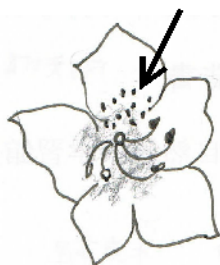
ツツジやサツキは、日本庭園つつじヶ丘をはじめ、ドウダンツツジ、モチツツジなど園内各所で見られます。



〈 ミツヒコウ 蜜標 〉

ツツジの花の中には上方の花びらにだけ斑点がある種類があります。この斑点は「蜜標」または「ガイドマーク」と呼ばれます。

昆虫に蜜のあるところ(おしべの根元)を教え、花粉を運んでもらうよう昆虫をガイドするためのものだとされています。

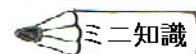


蝶の食草

蝶の成虫はおもに花の蜜を吸いますが、幼虫の頃は何を食べているのでしょうか？園内でよく

出会う蝶、**キチョウ**はネムノキなどマメ科、**アオスジアゲハ**はクス・タブ、**アゲハ**はカラタチ・ミカン・サンショウなどのミカン科*の木を食べて大きくなります。

昆虫が主に幼虫期にエサとして食べる植物のことを食草といいます。これらの木の葉の表や裏をよく見ると卵や幼虫が見つかるかもしれません。



〈 ミカン科の木の見つけ方 〉

トゲがある木が多く、ユズやサンショウに代表されるように、葉や果実に柑橘系の強い香りがあることが特徴です。葉をちぎって、においをかぐとよくわかります。また、葉を光にかざすと油分を含んだごく小さな点々(油点)の見えるものが多いです。

このコーナーでは自然を楽しむためのいろいろな工夫や方法をお伝えしていきます。

～ 双眼鏡の使い方 ～

双眼鏡があると高い所や遠い所にいるものを観察しやすくなります。

野外観察に適した倍率は7～8倍とされています。

双眼鏡の使い方は接眼レンズを目に当て左右の目に見える円が一つに重なるようにレンズの幅を調整します。

肉眼で見たいものを探し、しっかり見つめたまま双眼鏡を目に当てます。

今日から
ナチュラルリスト



自然観察学習館では双眼鏡の貸し出しをしています。
受付 10時～15時 無料